



中学生向け

グローバル教育プログラム

子どもたちが世界の問題に関心を持ち、行動するために

「国際理解教育」や「総合的な学習」にご活用ください

スタッフが教育機関を訪問し授業を実施

「世界の子どもたち」

難民、貧困、教育などをテーマに世界の子どもたちを取り巻く課題を写真や動画で紹介します



生き生きとした子どもたちのストーリーを教材に

今、起きている世界の現状を学ぶ

約100カ国で活動するNGO

世界で活動する国際NGOだからこそ提供できる現場の「生」の声を教室へ届けます



ワールド・ビジョン・ジャパンの中学生向けプログラムを



難易度★

「世界の問題と子どもたち」

「子どもの権利条約」と照らし合わせながら、世界の子どもたちの生活を動画で紹介し、「生きる権利」「育つ権利」「参加する権利」「守られる権利」について理解を深めます

調べ学習の導入にもご利用いただいています

所要時間：45分～ 人数：20名～
教室：一般的な教室 備品：机、椅子、筆記用部



難易度★★

「飢餓・貧困」

エチオピアに住むムルちゃん家が5人家族で1つのパンを分け合って生活している様子を動画で紹介し、ワークシートでふり返ります。日本の食文化が世界のつながりの中で成り立っていることにも目を向けます（途上国で実際に使用している生活道具で疑似体験もできます）

自分のライフスタイルをふり返る発見が生まれます

所要時間：45分～ 人数：20名～
教室：体験活動のために約3m×3mのスペースが必要です
※体験活動に使用する途上国の生活道具を発送する送料のご負担をお願いします



難易度★★★

「児童労働」

ゴミ山やレンガ工場、鉱山や物売り、様々な仕事をしている子どもたちの現状を動画で紹介し、児童労働が子どもたちに与える影響や児童労働をなくすために必要なことをグループで話し合います

「日本にも関係があることを知らなかった」
(参加者の感想：中学3年生、女の子)

所要時間：45分～ 人数：20名～
教室：一般的な教室



「国際理解」や「総合的な学習の時間」にご活用ください



難易度★★

「難民」

シリアや南スーダンの難民の子どもたちにフォーカスし、難民となった背景、抱えている課題、未来への展望をそれぞれ紹介します。「自分がその立場だったら？」と問いかけます

国際社会の関心が高いテーマを教室へ

所要時間：45分～ 人数：20名～
教室：一般的な教室



「人身取引（人身売買）」

強制労働、性的搾取、臓器売買、子ども兵士など人身取引は世界に蔓延る深刻な人権侵害です。日本も関係するこのテーマについてロールプレイ（役割カードを使用したグループワーク）で理解を深めます

日本でも深刻な、身近なテーマです

所要時間：45分～ 人数：40名前後
教室：一般的な教室
（グループワークの際に机・椅子をグループの形式に変更します）
（写真は学年での授業のため体育館を使用）



難易度★★★

「平和」

ワールド・ビジョン・ジャパンが支援を実施しているルワンダの現場にフォーカスし、大虐殺の歴史を越えて平和構築プロジェクトが進められている様子を紹介し、ツチ族とフツ族に分かれグループディスカッションを行い「赦し」と「和解」のプロセスを学ぶことから「平和」について考えます

“子どもたちに憎しみを受け継がせないために”
ジェノサイド被害者の言葉

所要時間：45分～ 人数：20名～
教室：一般的な教室



講師派遣



1カ月前まで

学校の皆さま

講師派遣のお申込み

「講師派遣申込書」をご提出ください
(ワールド・ビジョンのHPより)

申込書受領後
約1週間以内

1週間前

教室・機材のご準備

スクリーン、プロジェクター
スピーカーのご準備をお願いします

当日

ワールド・ビジョン

①

②

③

④

事前打ち合わせ

電話/メール/FAXにて詳細を確認

学校を訪問し授業を実施

前日に確認連絡をし、当日授業を実施

Q: 「費用はいくらかかりますか？」

A: 金額規定はありません。スタッフの人件費、交通費をご配慮いただければ幸いです

Q: 「何日前までに依頼すれば良い？」

A: 1カ月前までにご連絡をお願いします。
日時によってはお受けできない場合がありますので予めご了承ください

お申込み
お問い合わせ

ホームページ www.worldvision.jp/
TEL03-5334-5350 FAX03-5334-5359
Email school@worldvision.or.jp

ワールド・ビジョン

講師派遣

検索

